



2023年9月25日

各位

会社名 株式会社 大光  
代表者名 代表取締役社長執行役員 金森 武  
(コード番号：3160 東証スタンダード市場)  
問合せ先 取締役常務執行役員 秋山 大介  
管理本部長兼総務部長  
(TEL. 0584-89-7777)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2023年7月12日に公表いたしました2024年5月期の業績予想を下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2024年5月期 第2四半期累計期間業績予想数値の修正(2023年6月1日～2023年11月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	34,100	220	250	130	8円85銭
今回修正予想(B)	33,860	560	590	370	25円20銭
増減額(B-A)	△240	340	340	240	
増減率(%)	△0.7	154.5	136.0	184.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年5月期第2四半期)	30,825	164	191	94	7円16銭

#### 2. 2024年5月期 通期業績予想数値の修正(2023年6月1日～2024年5月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	70,300	820	880	550	37円46銭
今回修正予想(B)	70,300	1,350	1,400	900	61円29銭
増減額(B-A)	—	530	520	350	
増減率(%)	—	64.6	59.1	63.6	
(ご参考)前期実績 (2023年5月期)	64,825	762	820	424	1円30銭

### 3. 修正の理由

水産品の卸売業を行う水産品事業において、中国による日本産水産物の輸入停止措置を受け、中国向け輸出販売の見通しが不透明となったことから、当事業の売上高を減額修正することといたしました。これにより、第2四半期累計期間の連結売上高につきましては、前回発表予想を若干下回る見込みとなりました。

一方、外食産業を取り巻く環境の改善に伴い、業務用食品の卸売業を行う外商事業及び小売業を行うアミカ事業の業績は順調に推移しており、通期では水産品事業の売上減少を補う見込みであることから、通期の連結売上高につきましては、前回発表予想を据え置くことといたしました。

利益面につきましては、食品価格の値上げに対応し販売価格への転嫁を進めるとともに、業務効率化による人件費の抑制や、物流費等の経費抑制に取り組み、外商事業及びアミカ事業の収益性が向上していることから、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益及び当期純利益は、第2四半期累計期間及び通期のいずれも前回発表予想を上回る見込みとなりました。

※ 本資料に記載されている業績予想は、発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上